

Making Okinawan Music



沖縄メロディーにのせて、特別セッションの指導アーティストが登場。誰もが知っているオキナワンポップスで会場を盛り上げたところで、参加者各人の担当する楽器を決めます。使用する沖縄楽器は4種類。三線(さんしん)、三板(さんぱ)、パーランクー、太鼓です。

STEP 1 : 簡単な楽曲を題材に楽器ごとの基本的な演奏方法を訓練します。

STEP 2 : ワンランク上級の楽曲で楽器ごとの演奏力を高めます。

STEP 3 : 全員で合奏にチャレンジします。

STEP 4 : 合奏の精度を高め全員で曲を完成させます。



楽器の演奏方法の説明や楽譜には、分かり易い絵や記号を用いるなど、ノンバーバルで活用できる教材をご用意するとともに、初めて楽器に触れる人でも必ず弾けるようになる工夫を施しています。指導員は沖縄のプロミュージシャンがつとめます。沖縄独特の楽器に触れ、沖縄特有の旋律を奏でることで、沖縄の文化を体験・体感していただくとともに、思い出を共有いただけます。



僅か2時間で
誰もが
沖縄楽器を
奏でることができる
夢のようなプログラム

《夢を可能にする仕組み》

1. 合奏という目標の共有
2. 絵と記号で表した簡単な楽譜
3. 指導者全員がプロのミュージシャン

《プログラムで得られる効果》

1. 楽器をマスターした喜び
2. 全員で合奏を成し遂げた達成感
3. 共有の体験を通した一体感

